

地中から湧く、時代が求める冷却エネルギー

熱交換後の排水を活かす、循環利用型クーリングシステムを実現

1. 冷媒レス、地球に優しいノンフロン設計

スポット太は冷媒ガス（フロン等）を一切使用せず、自然の地下水のみで熱交換を行います。これによりオゾン層破壊・地球温暖化に配慮した“ゼロ・フロン”冷房を実現。環境負荷の低減と法規制対応を同時に実現します。

2. 10分の1の電力で冷却可能

一般的なエアコンは冷媒圧縮のための室外機が大きな電力を消費します。スポット太は、地下水の冷熱エネルギーをそのまま活用し、送風のみで冷却を行うため、電力消費はエアコンの約10分の1。熱源自体が自然に近いからこそ実現できる高効率空調です。

3. 排熱ゼロ。熱源を持たない快適環境

エアコンが排出する熱は、現場の局所的な温度上昇や空調効率低下を引き起こします。スポット太は冷媒ガス圧縮工程が不要なため、熱排出がゼロ。閉鎖空間や高温エリアでも快適性を損なわず周囲環境に影響を与えません。

4. 冷却と同時に除湿機能も発揮

フィンチューブ型熱交換器を通じて、湿度を含んだ空気が冷却されることで自然な除湿が発生。気化式とは異なり、空気と水が直接接触しない構造のため、空間の湿度上昇を防ぎさらりと乾いた快適な風を届けます。

5. 温水を流せば暖房にも切り替え可能

チューブに流す水の温度を50℃前後の温水に切り替えれば、暖房モードとして冬場の冷え対策にも対応。冷房・暖房を一台でこなす高効率マルチシーズン機として活用できます。

6. 排水の再利用でさらにエコロジカル

熱交換後の地下水は、温度上昇（約30℃）するものの、水質に変化はありません。これを冷却水、洗浄水、ボイラー補水、屋根散水、などに二次活用することで、工場全体の水循環効率が向上します。

7. 可搬性とレイアウト自由度に優れた筐体設計

本体はキャスター付きで、作業動線や用途に合わせたレイアウト変更が容易。固定設置型空調では困難な“スポット対応”を実現します。

【構造の要点】信頼性とメンテナンス性を兼備

送風機：直吹タイプは大風量のプロペラファン、ダクト型は遠達性の高いシロッコファンを搭載。
熱交換器：空気と水が非接触のフィンチューブ型を採用。空気を乾いた状態で冷却可能。
筐体：標準は腐食の少ないステンレス仕様。

【導入に適したシーンとお客様】

- 空調コストを削減したい製造業・工場(自動車部品/金属加工)
- リネン工場における省エネ型局所冷房に
- 井戸水をすでに保有しており有効活用を検討中の宿泊施設や病院など
- ビニールハウス内の温度・湿度管理に
- エネルギー消費量の少ないSDGs対応空調を求める企業
- 地下水を利用している水洗式塗装ブース
- 温水循環による暖房用途・乾燥用途に適した施設
 - スキー場・山間地の仮設設備→電気暖房の代替として温水による広域送風暖房に活用。電源設備が弱い場所でも高効率運用が可能。
 - クリーニング工場・乾燥ライン→冬場の温風供給・衣類乾燥ブースの補助熱源として利用。
 - 温風乾燥を必要とする食品加工施設→寒冷期における工程内の結露・乾燥補助用として導入可能。
 - 公共浴場・温泉施設・スポーツ施設→洗濯乾燥エリアやロッカー室など、温風が必要な局所空間に有効。